

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路を利用する国民の方々に道路とふれあい、道路の役割や重要性を改めて認識していただき、道路を常に広く、美しく、安全に利用していただくため、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発等の各種活動を特に推進することとしています。また、8月10日を「道の日」として全国各地で各種活動を実施しています。

下伊那地域では「道の日事業」実行委員会が主体となって、以下の活動を行いました。

道路愛護功労者表彰

8月8日(月)飯田国道事務所にて、道路愛護にご尽力いただいた「治部坂観光(株)」様と「泰阜村花いっぱい運動推進委員会」様を表彰しました。



道路愛護啓発活動

8月11日(木・祝)道の駅南信州とよおかマルシェ(豊丘村)にて、道路に関するパネル展示とクイズラリーを実施しました。

